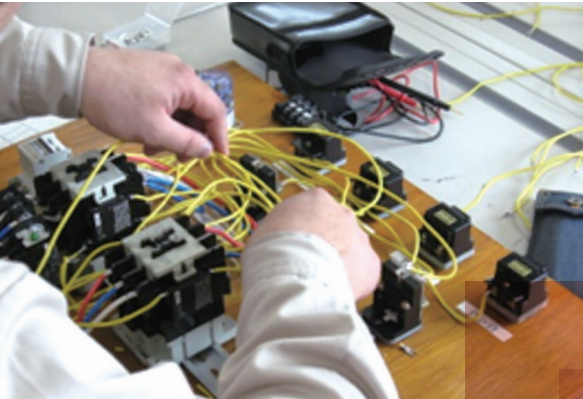


2024年度

能力開発 サービスガイド

「ものづくり分野」の

人材育成を応援します！



＼らしく、はたらく、ともに／

 **JEED**

ポリテクセンター佐賀

生産性向上人材育成支援センター



Saga Polytechnic Center

「あなたの技術
磨きませんか？」



INDEX

【能力開発セミナーコースガイド】

能力開発セミナーコース一覧	3
機械系コースのご案内	5
金属・溶接系コースのご案内	13
電気・電子系コースのご案内	14
居住系コースのご案内	19
受講までの流れ/セミナーに関するよくあるご質問 ..	21
オーダーメイドセミナーのご案内	22
利用者の声	23
指導員派遣のご案内	25
離職者訓練のご案内	26
人材情報の提供	27
令和6年度生産性向上支援訓練のご案内	28
さらなるスキルをアップを目指すなら	29
ポリテクセンター佐賀施設MAP	30
能力開発セミナー受講申込書	裏表紙



能力開発セミナーコース一覧

分類	STEP 1	頁
機械製図・CAD	実践機械製図(三角法・寸法記入編)	5
	実践機械製図	5
	2次元CADによる機械製図技術	6
	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 NEW	6
仕上げ・機械加工	機械組立仕上げのテクニック(やすり仕上げ編)	7
	旋盤加工技術(段付き加工編)	8
	フライス盤加工技術(正面フライス編)	9
	マシニングセンタプログラミング技術	10
	NC旋盤プログラミング技術	10
	工具研削実践技術	10
測定	精密測定技術	11
機械保全	MP(保全予防)設計体系構築技術ーライフコストミニマム実現ー	12
	軸受部品の機械保全技術(機械保全編) NEW	11
	潤滑油剤の機械保全技術(機械保全編) NEW	12
溶接	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック(板材編)	13
	半自動アーク溶接技能クリニック	13
	被覆アーク溶接技能クリニック	13
	チタンのTIG溶接実践技術	14
制御	有接点シーケンス制御の実践技術	14
	シーケンス制御による電動機制御技術 NEW	14
	PLCプログラミング技術	15
電気・電子系	トランジスタ回路の設計・評価技術	18
	オペアンプ回路の設計・評価技術	18
設計・施工・工事	自家用電気工作物の設計技術	17
建築設計	実践建築設計2次元CAD技術	19
BIM	BIMを用いた建築設計技術 NEW	19
管工事	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	20
	給水設備保守・管理技術 NEW	20
建築検査	ドローンを活用した建物劣化診断技術	20

STEP 2		STEP 3	
	頁		頁
実践機械製図(幾何公差・機械要素編)	5		
3次元CADを活用したアセンブリ技術 NEW	6		
機械組立仕上げのテクニック(組立検査編)	7,8	機械組立仕上げのテクニック(応用編)	8
旋盤加工応用技術	9		
フライス盤加工応用技術(エンドミル編)	9		
軸受部品の機械保全技術(機械保全応用編) NEW	11		
潤滑油剤の機械保全技術(機械保全応用編) NEW	12		
PLC制御の応用技術(数値制御) NEW	16		
PLC制御の応用技術(A/D) NEW	16		
PLCによる電気空気圧技術	16		
PLCによるタッチパネル活用技術	15		
PLCによる位置決め制御技術	17	電気系保全実践技術	15
自家用電気工作物の施工技術	17		

※受講料は全て消費税(10%)込みの金額です。

— 機械系 —

機械系コースのご案内



コース名

**実践機械製図
(三角法・寸法記入編)**

コース番号	日程
4M101	4/12(金),15(月), 16(火)
受講料	定員
12,500円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	3日間 (18H)
携行品	筆記用具
概要	<p>機械部品製造の設計製図に関する業務の効率化をめざして、設計現場で求められる機械製図の部品図及び組立図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を習得します。</p> <p>【推奨受講パターン】 4M101 ⇒ 4M102</p>
備考	製図用具は、お貸しします。



コース名

**実践機械製図
(幾何公差・機械要素編)**

コース番号	日程
4M102	4/18(木),19(金), 22(月)
受講料	定員
10,500円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	3日間 (18H)
携行品	筆記用具、指定テキスト
概要	<p>設計現場で求められる機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を習得します。</p> <p>【推奨受講パターン】 4M101 ⇒ 4M102</p>
備考	製図用具は、お貸しします。 資料は、4M101のテキストを使用します。 4M102のみ受講される方は、お問い合わせ下さい。



コース名

実践機械製図

コース番号	日程
4M103	10/7(月),8(火), 9(水)
受講料	定員
12,500円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	3日間 (18H)
携行品	筆記用具
概要	<p>設計現場で求められる機械製図の部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を習得します。</p>
備考	製図用具は、お貸しします。

— 機械系 —



コース名

2次元CADによる
機械製図技術

コース番号	日程
4M104	4/24(水),25(木), 26(金)
4M105	6/26(水),27(木), 28(金)
受講料	定員
11,000円	10名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

3日間 (18H)

携行品

筆記用具

概要

2次元CADの活用により、効果的かつ効率的な作図方法について習得します。

備考

使用ソフト:AutoCAD®



コース名

3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術 **NEW**

コース番号	日程
4M106	7/2(火),3(水)
受講料	定員
8,000円	10名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

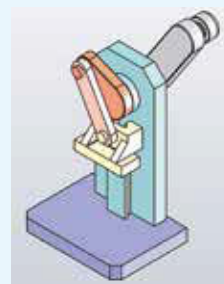
筆記用具

概要

3次元CADを活用し、機能を考慮した作図方法、モデル作成、3次元モデルを活用した設計の効率化方法を習得します。

備考

使用ソフト:Solid Works®



コース名

3次元CADを活用した
アセンブリ技術 **NEW**

コース番号	日程
4M107	7/4(木),5(金)
受講料	定員
8,000円	10名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

アセンブリ、図面の作成、モデルの活用法など、3次元モデルを活用した設計の効率化方法を習得します。

備考

使用ソフト:Solid Works®

— 機械系 —



コース名

機械組立仕上げのテクニック
(やすり仕上げ編)

コース番号

4M108 5/7(火),8(水),9(木)

受講料

23,500円

定員

5名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

3日間 (18H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

製造現場で要求される機械組立仕上げ、調整の高精度・高効率な技術・技能を実践的な課題加工実習(工具・測定具の調整、やすり仕上げ、組立調整等)を通して習得します。
(測定から、やすり作業)

【推奨受講パターン】
4M108 ⇒ 4M110

備考



コース名

機械組立仕上げのテクニック
(やすり仕上げ編)

コース番号

4M109 10/23(水),24(木),
25(金)

受講料

25,500円

定員

5名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

3日間 (18H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

製造現場で要求される機械組立仕上げ、調整の高精度・高効率な技術・技能を実践的な課題加工実習(工具・測定具の調整、やすり仕上げ、組立調整等)を通して習得します。
(測定から、やすり作業)

【推奨受講パターン】
4M109 ⇒ 4M111

備考



コース名

機械組立仕上げのテクニック
(組立検査編)

コース番号

4M110 5/10(金),13(月),
14(火)

受講料

27,500円

定員

5名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

3日間 (18H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

製造現場で要求される機械組立仕上げ、調整の高精度・高効率な技術・技能を実践的な課題加工実習(工具・測定具の調整、やすり仕上げ、組立調整等)を通して習得します。
(ボール盤作業から、ねじ、組み立て調整)

【推奨受講パターン】
4M108 ⇒ 4M110

備考

— 機械系 —



コース名

機械組立仕上げのテクニック
(組立検査編)

コース番号	日程
-------	----

4M111	10/28(月),29(火), 30(水)
-------	--------------------------

受講料	定員
-----	----

29,000円	5名
---------	----

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

3日間 (18H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

製造現場で要求される機械組立仕上げ、調整の高精度・高能率な技術・技能を実践的な課題加工実習(工具・測定具の調整、やすり仕上げ、組立調整等)を通して習得します。
(ボール盤作業から、ねじ、組み立て調整)

【推奨受講パターン】
4M109 ⇒ 4M111

備考



コース名

機械組立仕上げのテクニック
(応用編)

コース番号	日程
-------	----

4M112	5/20(月),27(月), 6/3(月),10(月)
-------	--------------------------------

受講料	定員
-----	----

38,000円	5名
---------	----

時間帯

9:00~16:00

総受講時間

4日間 (25H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

製造現場で要求される機械組立仕上げ、調整の高精度・高能率な技術・技能を実践的な課題加工実習(工具・測定具の調整、やすり仕上げ、組立調整等)を通して習得します。
(ボール盤作業から、ねじ、組み立て調整、きさげ)

備考



コース名

旋盤加工技術
(段付き加工編)

コース番号	日程
-------	----

4M113	5/21(火),22(水), 23(木),24(金)
4M114	6/4(火),5(水), 6(木),7(金)

受講料	定員
-----	----

20,500円	10名
---------	-----

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

4日間 (24H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

旋盤加工における知識と、端面、外径、段付け及び穴ぐりの切削法を習得します。

【推奨受講パターン】
4M113 ⇒ 4M115
4M114 ⇒ 4M116

備考

旋盤:AMADA LEO-80A

— 機械系 —



コース名

旋盤加工応用技術

コース番号	日程
-------	----

4M115 5/28(火),29(水),
30(木),31(金)

4M116 6/11(火),12(水),
13(木),14(金)

受講料	定員
-----	----

20,000円 10名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

4日間 (24H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

旋盤加工における知識と、突っ切り、テーパ、ローレット切削法を習得します。

【推奨受講パターン】

4M113 ⇒ 4M115

4M114 ⇒ 4M116

備考

旋盤:AMADA LEO-80A



コース名

フライス盤加工技術 (正面フライス編)

コース番号	日程
-------	----

4M117 5/21(火),22(水),
23(木),24(金)

4M118 6/ 4(火),5(水),
6(木),7(金)

受講料	定員
-----	----

31,000円 6名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

4日間 (24H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

フライス盤作業における正面フライス加工(六面体加工)の切削理論や加工手法を習得します。

【推奨受講パターン】

4M117 ⇒ 4M119

4M118 ⇒ 4M120

備考

フライス盤:SHIZUOKA SV-W II



コース名

フライス盤加工応用技術 (エンドミル編)

コース番号	日程
-------	----

4M119 5/28(火),29(水),
30(木),31(金)

4M120 6/11(火),12(水),
13(木),14(金)

受講料	定員
-----	----

30,500円 6名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

4日間 (24H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子、安全靴、保護眼鏡

概要

フライス盤作業におけるエンドミル加工(段削り、溝削り)の切削理論や加工手法を習得します。

【推奨受講パターン】

4M117 ⇒ 4M119

4M118 ⇒ 4M120

備考

フライス盤:SHIZUOKA SV-W II

— 機械系 —



コース名

工具研削実践技術

コース番号	日程
4M121	6/18(火),19(水), 20(木)
受講料	定員
22,000円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	3日間 (18H)
携行品	筆記用具、作業服(長袖) 帽子、安全靴
概要	旋削工具の研削実習及び加工評価を通して、加工の高能率化・工具の長寿命化についての知識・技能を習得します。
備考	



コース名

NC旋盤プログラミング技術

コース番号	日程
4M122	7/23(火),24(水), 25(木),26(金)
受講料	定員
15,000円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	4日間 (24H)
携行品	筆記用具、作業服(長袖) 帽子、安全靴、保護眼鏡
概要	与えられた図面や生産条件から工程を立案、プログラミングし、要求された製品を加工する手法を習得します。
備考	NC旋盤:TAKISAWA TCN-2000



コース名

マシニングセンタ プログラミング技術

コース番号	日程
4M123	8/20(火),21(水), 22(木),23(金)
受講料	定員
17,500円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	4日間 (24H)
携行品	筆記用具、作業服(長袖) 帽子、安全靴、保護眼鏡
概要	マシニングセンタの機能、プログラム及び各種補正值の有効的な活用方法などの効果的手法(Gコードを用いたマニュアルプログラミング、固定サイクル等)を習得します。
備考	マシニングセンタ: Mazak FJV-200II

— 機械系 —



コース名

精密測定技術

コース番号	日程
4M124	5/16(木),17(金)
4M125	10/1(火),2(水)

受講料	定員
10,500円	10名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)
帽子

概要

製造現場で用いられる測定機器の最適な選択と測定技術を習得します。

備考



コース名

軸受部品の機械保全技術 (機械保全編) **NEW**

コース番号	日程
4M126	11/5(火),11(月)

受講料	定員
7,500円	10名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具、指定テキスト

概要

生産設備に関する機械保全の現場力強化及び技能伝承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた軸受けの不良対策に関する技術・技能を習得します。

【推奨受講パターン】
4M126 ⇒ 4M128

備考

指定テキストを各自ご持参ください。
(詳細はポリテクセンター佐賀へお問い合わせください。)



コース名

軸受部品の機械保全技術 (機械保全応用編) **NEW**

コース番号	日程
4M127	12/2(月),9(月)

受講料	定員
7,500円	10名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具、指定テキスト

概要

生産設備に関する機械保全の現場力強化及び技能伝承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた軸受けの不良対策に関する技術・技能を習得します。

【推奨受講パターン】
4M127 ⇒ 4M129

備考

指定テキストを各自ご持参ください。
(詳細はポリテクセンター佐賀へお問い合わせください。)

— 機械系 —



コース名

潤滑油剤の機械保全技術
(機械保全編) **NEW**

コース番号	日程
4M128	11/18(月),25(月)
受講料	定員
7,500円	10名
時間帯	
9:00~15:45	
総受講時間	
2日間 (12H)	
携行品	
筆記用具、指定テキスト	
概要	
<p>生産設備に関する機械保全の現場力強化及び技能伝承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた潤滑油剤の働きや管理手法に関する技術・技能を習得します。</p> <p>【推奨受講パターン】 4M126 ⇒ 4M128</p>	
備考	
<p>指定テキストを各自ご持参ください。 (詳細はポリテクセンター佐賀へお問い合わせください。)</p>	



コース名

潤滑油剤の機械保全技術
(機械保全応用編) **NEW**

コース番号	日程
4M129	12/16(月),23(月)
受講料	定員
7,500円	10名
時間帯	
9:00~15:45	
総受講時間	
2日間 (12H)	
携行品	
筆記用具、指定テキスト	
概要	
<p>生産設備に関する機械保全の現場力強化及び技能伝承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた潤滑油剤の働きや管理手法に関する技術・技能を習得します。</p> <p>【推奨受講パターン】 4M127 ⇒ 4M129</p>	
備考	
<p>指定テキストを各自ご持参ください。 (詳細はポリテクセンター佐賀へお問い合わせください。)</p>	



コース名

MP (保全予防) 設計体系構築技術
-ライフコストミニマム実現-

コース番号	日程
4M130	8/27(火),28(水)
受講料	定員
9,000円	10名
時間帯	
9:00~16:45	
総受講時間	
2日間 (14H)	
携行品	
筆記用具	
概要	
<p>より高度な生産設備に関する機械保全の現場力強化及び技能伝承をめざして、故障対応・予防に向けた、組立調整及び故障診断等に関する技術・技能を習得します。</p>	
備考	

— 金属・溶接系 —



コース名

ステンレス鋼のTIG溶接技能 クリニック

コース番号	日程
4M201	6/10(月),11(火)
4M202	10/3(木),4(金)
4M203	1/27(月),28(火)
受講料	定員
12,500円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	2日間 (12H)
携行品	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽子、安全靴、業務で使用している保護具
概要	現在の習熟度を確認し、その結果に基づいてステンレス鋼のTIG溶接作業による各種継手の溶接を行い、適正なステンレス鋼のTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 ※ステンレス鋼突合せ溶接、すみ肉溶接等 ※板材編
備考	



コース名

半自動アーク溶接技能 クリニック

コース番号	日程
4M204	6/6(木),7(金)
4M205	9/30(月),10/1(火)
4M206	1/30(木),31(金)
受講料	定員
13,000円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	2日間 (12H)
携行品	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽子、安全靴、業務で使用している保護具
概要	炭酸ガスアーク溶接の技能高度化のため、溶接課題を通じて問題点の把握を行い、解決手段に必要なとなる技能・知識を習得します。 ※突合せ溶接、すみ肉溶接等 ※板材編
備考	



コース名

被覆アーク溶接技能 クリニック

コース番号	日程
4M207	6/13(木),14(金)
4M208	10/9(水),10(木)
4M209	2/5(水),6(木)
受講料	定員
12,000円	10名
時間帯	9:00~15:45
総受講時間	2日間 (12H)
携行品	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽子、安全靴、業務で使用している保護具
概要	現在の習得度を確認し、その結果に基づいた課題実習を通して、被覆アーク溶接の技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 ※突合せ溶接、すみ肉溶接等 ※板材編
備考	

— 金属・溶接系 —



コース名

チタンのTIG溶接実践技術

コース番号	日程
4M210	12/5(木),6(金)

受講料

24,500円

定員

10名

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具、作業服(長袖)、作業帽子、安全靴、業務で使用している保護具

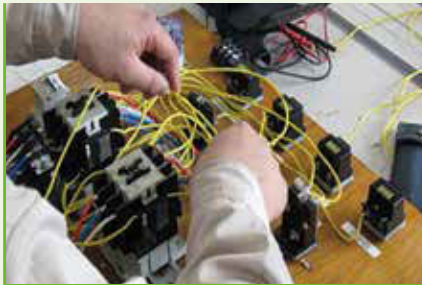
概要

溶接加工の生産性の向上をめざして、溶接施工の適正化、最適化(改善)に向けたチタンのTIG溶接施工と評価実習等を通じて、溶接施工の技能と技術を習得すると同時に実際に起こりうる品質上の問題点の解決手法を習得します。

※板材編

備考

— 電気・電子系 —



コース名

有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号	日程
4D301	4/18(木),19(金)
4D302	7/4(木),5(金)
4D318	10/7(月),8(火)
4D319	12/3(火),4(水)

受講料

8,000円

定員

10名

時間帯

9:30~16:30

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

シーケンス制御で使用される様々な機器の構造・動作を理解し、動きの流れを理解します。シーケンス制御の基本回路をもとに図面の読み方を学び、回路の設計・配線・解析が出来る知識・技能を習得します。

備考



コース名

シーケンス制御による電動機制御技術 **NEW**

コース番号	日程
4D303	5/13(月),14(火)
4D304	8/5(月),6(火)
4D320	11/7(木),8(金)
4D321	1/16(木),17(金)

受講料

8,000円

定員

10名

時間帯

9:30~16:30

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

三相誘導電動機の原理、構造、直入れ始動法、可逆運転などを理解し制御回路の組立て作業を通して、電動機運転の実務作業に必要な知識・技能を習得します。

備考

— 電気・電子系 —



コース名

PLCプログラミング技術

コース番号	日程
4D305	6/5(水),6(木)
4D322	8/20(火),21(水)
4D323	12/12(木),13(金)
受講料	定員
8,000円	10名
時間帯	9:30~16:30
総受講時間	2日間 (12H)
携行品	筆記用具
概要	PLCの活用法とプログラム作成用ソフトの使い方を学び、リレーシーケンスの基本回路の置き換えを通して、ラダープログラムの作成の流れを学習します。また、模擬装置の制御回路設計演習を通して、プログラム保守に係る実務能力を習得します。
備考	



コース名

電気系保全実践技術

コース番号	日程
4D306	10/22(火),23(水),24(木)
受講料	定員
15,500円	10名
時間帯	9:30~16:30
総受講時間	3日間 (18H)
携行品	筆記用具
概要	電気設備保全のPLC保守、モニタリング方法に必要な知識・技能等を習得します。 【前提知識】 4D301・4D302、 4D303・4D304、 4D305コース程度の知識を有する方
備考	



コース名

PLCによるタッチパネル活用技術

コース番号	日程
4D307	9/11(水),12(木),13(金)
受講料	定員
12,500円	10名
時間帯	9:30~16:30
総受講時間	3日間 (18H)
携行品	筆記用具
概要	タッチパネルの概要を理解し、PLCとタッチパネルの接続や通信設定、画面作成ツールによる画面作成方法を学びます。また、模擬装置を制御対象としたPLCプログラム作成、タッチパネル画面設計・作成を通してタッチパネルの運用法を習得します。 【前提知識】 4D305コース程度の知識を有する方
備考	

— 電気・電子系 —

組み合わせ受講



コース名

PLC制御の応用技術
(数値制御) **NEW**

コース番号	日程
-------	----

4D308	6/17(月),18(火)
-------	---------------

受講料	定員
-----	----

8,000円	10名
--------	-----

時間帯

9:30~16:30

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

PLCの概要を理解し、PLCのA/D及び数値処理に関する手法や数値データの入出力方法を入出力機器を活用しシーケンス制御に関する応用力を習得します。
 ※コース番号4D308と4D309は組み合わせ受講のコースです。
【前提知識】
 4D305コース程度の知識を有する方

備考

組み合わせ受講



コース名

PLC制御の応用技術(A/D)
NEW

コース番号	日程
-------	----

4D309	6/24(月),25(火)
-------	---------------

受講料	定員
-----	----

8,000円	10名
--------	-----

時間帯

9:30~16:30

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

PLCの概要を理解し、PLCのA/D及び数値処理に関する手法や数値データの入出力方法を入出力機器を活用しシーケンス制御に関する応用力を習得します。
 ※コース番号4D308と4D309は組み合わせ受講のコースです。
【前提知識】
 4D305コース程度の知識を有する方

備考



コース名

PLCによる電気空気圧技術

コース番号	日程
-------	----

4D310	8/1(木),2(金)
-------	-------------

受講料	定員
-----	----

8,500円	10名
--------	-----

時間帯

9:30~16:30

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

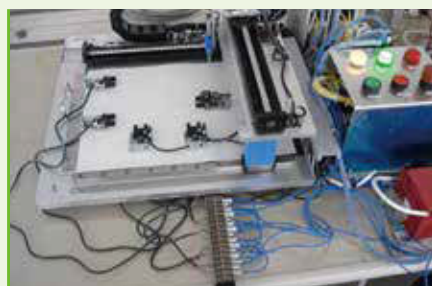
筆記用具

概要

自動化生産システムの設計・保守を目指して、空気圧機器の種類や構造を学びます。また、空気圧機器のPLCによる制御の方法を習得し、安全な装置の設計・保守に関する応用となる技能を習得します。
【前提知識】
 4D305コース程度の知識を有する方

備考

— 電気・電子系 —



コース名

PLCによる位置決め制御技術

コース番号	日 程
4D311	10/1(火),2(水), 3(木)

受講料	定 員
23,500円	5名

時間帯	時間帯
9:30~16:30	9:30~16:30

総受講時間	総受講時間
3日間 (18H)	2日間 (12H)

携行品	携行品
筆記用具	筆記用具

概 要	概 要
位置決め制御の目的・用途、位置決めに関する構成要素やデータの構成、位置決めユニットのプログラミングを学びます。実習では、原点復帰、JOG運転、位置決め、2軸制御(直線補間、円弧補間)などパラメータの設定とプログラム作成演習を中心に位置決め制御手法とPLC制御の応用力を習得します。	電力設備設計／電力変換設備設計の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた保護協調を考慮した各種高圧機器及びケーブルの選定方法を通して、自家用電気工作物の設計技術を習得します。

【前提知識】
4D308・4D309コース程度の知識を有する方

備 考	備 考



コース名

自家用電気工作物の設計技術

コース番号	日 程
4D312	8/24(土),31(土)
4D313	9/7(土),14(土)

受講料	定 員
8,500円	10名

時間帯	時間帯
9:30~16:30	9:30~16:30

総受講時間	総受講時間
2日間 (12H)	2日間 (12H)

携行品	携行品
筆記用具	筆記用具

概 要	概 要
電力設備設計／電力変換設備設計の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた保護協調を考慮した各種高圧機器及びケーブルの選定方法を通して、自家用電気工作物の設計技術を習得します。	自家用電気工作物の施工における技能向上を目指して、保守性や安全性・確実性を考慮した施工技術を習得します。

※コース番号4D312と4D313は組み合わせ受講のコースです。



コース名

自家用電気工作物の施工技術

コース番号	日 程
4D314	11/9(土),10(日)
4D315	11/16(土),17(日)

受講料	定 員
12,500円	10名

時間帯	時間帯
9:30~16:30	9:30~16:30

総受講時間	総受講時間
2日間 (12H)	2日間 (12H)

携行品	携行品
筆記用具	筆記用具

概 要	概 要
自家用電気工作物の施工における技能向上を目指して、保守性や安全性・確実性を考慮した施工技術を習得します。	第一種電気工事士に必要な工具一式

※コース番号4D314と4D315は組み合わせ受講のコースです。



コース名

トランジスタ回路の設計・
評価技術

コース番号	日程
-------	----

4D316	7/19(金),20(土)
-------	---------------

受講料	定員
-----	----

8,500円	10名
--------	-----

時間帯

9:30~16:30

総受講時間

2日間 (12H)

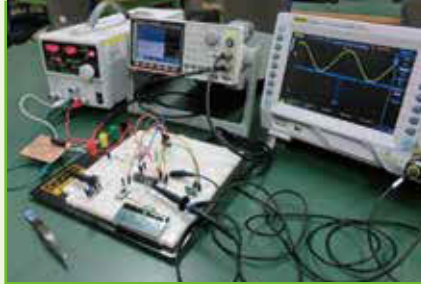
携行品

筆記用具

概要

アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けたシミュレーションや計測結果による検証を通して、トランジスタ回路の設計技術とその評価技術を習得します。

備考



コース名

オペアンプ回路の設計・
評価技術

コース番号	日程
-------	----

4D317	8/23(金),24(土)
-------	---------------

受講料	定員
-----	----

8,500円	10名
--------	-----

時間帯

9:30~16:30

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

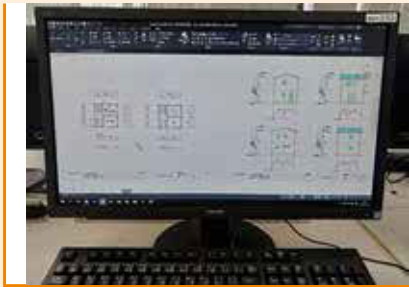
筆記用具

概要

アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた、シミュレーションや計測結果による検証を通して、FET回路の設計技術とその評価技術を習得します。

備考

— 居住系 —



コース名

実践建築設計2次元CAD技術

コース番号	日程
-------	----

4H401	4/18(木),19(金)
-------	---------------

受講料	定員
-----	----

7,500円	10名
--------	-----

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

建築図面の課題を通して2次元CADによる設計・製図作業に必要な各種機能と特徴について習得します。

備考

(使用ソフト:AutoCAD®2020バージョン)



コース名

実践建築設計2次元CAD技術

コース番号	日程
-------	----

4H402	4/24(水),25(木)
4H403	6/17(月),18(火)
4H404	9/7(土),8(日)

受講料	定員
-----	----

7,500円	10名
--------	-----

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具、指定テキスト

概要

在来木造住宅設計の全体像の把握と、課題を通して2次元CADによる設計・製図作業に必要な各種機能と特徴について習得します。

備考

(使用ソフト:Jw_cadバージョン8.10b®)※指定のテキストを各自ご持参ください。(詳細はポリテクセンター佐賀へお問い合わせください。)



コース名

BIMを用いた建築設計技術

NEW

コース番号	日程
-------	----

4H405	6/27(木),28(金)
4H406	10/3(木),4(金)

受講料	定員
-----	----

7,500円	10名
--------	-----

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

建築図面の課題を通してBIMによる設計・製図作業に必要な各種機能と特徴について習得します。

備考

(使用ソフト:ArchiCAD® 25)

— 居住系 —



コース名

トラブル事例から学ぶ
各種管の加工・接合技術

コース番号	日程
-------	----

4H407	11/9(土),10(日)
-------	---------------

受講料	定員
-----	----

12,500円	10名
---------	-----

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

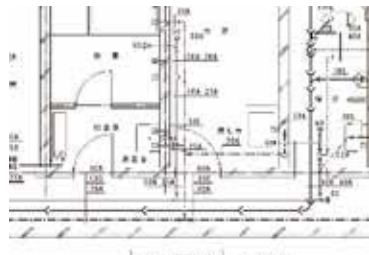
携行品

筆記用具

概要

建築設備工場の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた給排水設備におけるトラブル対策(解決)実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得します。

備考



コース名

給水設備保守・管理技術

NEW

コース番号	日程
-------	----

4H408	12/7(土),8(日)
-------	--------------

受講料	定員
-----	----

7,500円	10名
--------	-----

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

建築配管作業の接続作業における、各種管の加工・異種間の接合に必要な材料拾いを学びます。また、技術向上に向けた各施工の段取りや、それに伴い発生する問題点の解決方法を習得します。

備考



コース名

ドローンを活用した
建物劣化診断技術

コース番号	日程
-------	----

4H409	5/11(土),12(日)
4H410	11/14(木),15(金)

受講料	定員
-----	----

19,000円	10名
---------	-----

時間帯

9:00~15:45

総受講時間

2日間 (12H)

携行品

筆記用具

概要

外壁の劣化診断において生産性の向上を目指して、ドローンの運用に関する知識、操縦実習を行い、ドローンの操縦及び外壁の劣化診断技術を習得します。

備考

受講までの流れ

お申込み

受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申込みください。
※原則として開講日の2週間前までの受付となります。

ご案内送付

開講日の3週間前を目安に「受講票」「請求書」を送付します。

受講料振込

開講日の2週間前までに「請求書」に記載の銀行口座へ、お振り込みください。
振込手数料は、申込者にてご負担ください。

セミナー受講

受講票、その他各コースで指定されたものをお持ちください。
受講票に記載の会場へ直接お越しください。

※事業主の方へのお願い

セミナー終了後、事業主の方に対して「コース内容に関する満足度等のアンケート調査」を実施しておりますので、ご協力をお願いします。

セミナーに関するよくあるご質問

Q 申し込む場合の条件はありますか？

A 基本的にどなたでもお申し込みいただけますが、コースによっては具体的な受講条件を設定している場合があります。本コースガイド、ホームページをご確認ください。

Q 受講者の変更または取消(キャンセル)したいのですが

A 受講決定後に受講者を変更、または受講をキャンセルされる場合は、まず電話連絡をお願いします。その後、「受講者変更届」「受講取消届」に必要事項をご記入の上郵送またはFAXにて、お送りください。
※開講日の2週間前以降にキャンセルされる場合は、受講料(振込手数料を含む。)を返金いたしかねますので、ご注意ください。

Q 希望するコースが定員に達していた場合はどうしたらよいですか？

A 申込受付は先着順となり、定員に達した場合は「キャンセル待ち」として受け付けます。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で順次ご案内いたします。

Q 申し込みしたコースが中止になったり延期になったりすることがありますか？

A 申込人数が少数の場合や、自然災害等やむを得ない理由によって中止になることや、延期になる場合もございます。予めご了承ください。中止や延期の場合にはポリテクセンター佐賀よりご連絡を差し上げます。

オーダーメイドセミナーのご案内

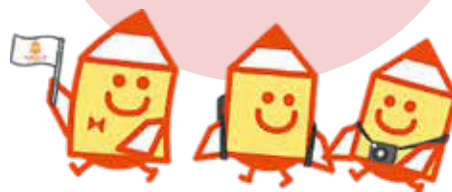
教育担当者や機材・場所が
不足して研修が行えない

自社の生産現場に即した
研修を実施したい

公開中のセミナーでは、
日程が合わない



このような
問題を抱えている
皆様を
サポートします!!



計画のポイント!

- ①企業が抱えている課題解決や職務内容に応じたカリキュラムの編成ができます。
- ②ご要望に応じた開催日程等について、ご相談しながら設定することができます。
- ③研修に必要なテクノインストラクター（講師）、機材、会場等の心配がありません。
- ④受講者数は、原則として10名様以上でお願いします。
(関連会社との合同実施が可能です。)
- ⑤訓練時間は、1コース12時間以上となります。
(土・日など休日での実施も可能です。)
- ⑥受講料は、教材費や当センターで定める諸経費を含めてご提示します。

オーダーメイドセミナー実施までの流れ

(内容、日程、受講者数等)
ご相談対応



実施内容のご提案
受講料見積額の提示



実施内容、受講料の確認



受講料の請求とご入金



セミナーの実施

利用者の声

能力開発セミナーを受講された方及び人材育成担当者の方に「コース満足度」の調査をお願いしております。令和5年度受講された方からの声をご紹介します。

受講者満足度
100%

事業主満足度
97.6%

※令和5年4月～6月集計結果

受講生の声

業務中触れることのある機械だが、知識不足だった為セミナーを受講して役に立っている。



(電動機制御のためのシーケンス制御)



わかりやすく、わからないところがあれば、優しく丁寧に教えて頂きました。

(実践機械製図(三角法・寸法記入編))

事業主の声

制御に関する知識が頭に入り、作業の際に積極性が出た。



(有接点シーケンス制御の実践技術)



指導できる社員が多忙の為、外部にて教育させることができるので非常に役立っています。

(精密測定技術)

事業主の声

能力開発セミナーの受講で 作業への理解が深まり 品質安定につながっています



有限会社森鉄工所

取締役社長 森 義之様

当社は佐賀県佐賀市にある、創業68年の機械部品製作会社です。「お客様から信頼され、満足して頂ける、会社になる!」を使命とし、受注から納品まですべての工程を一括で請け負う「ワンストップサービス」が最大の特徴です。専門は、金属の加工・処理ですが、材料手配から、製缶加工・処理・納品に至る全作業工程を一括で実施することが可能です。



加工風景



製品

ポリテクセンター佐賀の能力開発セミナーは、当社での社員教育上の問題を解決するために利用させていただきました。ポリテクセンター佐賀を利用することで、専門的な知識、技能が身につく、職場に帰ってきたのち、効率のいい社員教育が可能になりました。また、豊富な知識を持ち、それを教えるプロの指導員の講義は、受講者に伝わりやすく、作業への理解度向上に繋がり、品質の安定につながっております。

令和5年度は機械製図関係、2次元CAD、機械組立、旋盤加工、フライス盤加工、マシニングセンタプログラミング技術など、多くのセミナーを受講させました。次年度以降も社員のスキルアップのため、ポリテクセンター佐賀の能力開発セミナーの利用を考えています。

指導員派遣のご案内

ポリテクセンター佐賀では、ものづくり分野における人材育成研修などを希望される事業主の方に講師として職業訓練の実施に係る指導員の派遣を行っています。

利用方法

- (1) 事前に当センターの訓練課事業主支援係へご相談ください。
- (2) ご相談後、当センター所定の「指導員派遣申込書」に必要事項をご記入の上、利用開始予定日の1ヶ月前までにご提出ください。
- (3) 申請書受理後、内容を検討の上、派遣する場合は「指導員派遣実施承諾書兼請求書」等をお送りします。

利用料金

- (1) 講師派遣の費用は、指導員1人1時間当たり5,000円をご負担いただきます。事業所へ出向いて実施する場合は交通費等の実費が別途かかります。
- (2) 利用料金は利用開始予定日の2週間前までに、「請求書」に記載している指定口座にお振り込みください。振込手数料は申込者でご負担ください。なお、利用料金には消費税が含まれています。
- (3) 詳しいことは、当センターの訓練課事業主支援係にお問い合わせください。

利用にあたっての注意事項

- (1) 営利を目的とした指導員派遣等は、お断りいたします。
- (2) 当センターでは感染症対策を実施しておりますが、ご利用の事業主及び事業主団体におかれましても、十分な感染防止対策を実施されますようお願いいたします。感染状況により派遣を中止させていただく場合があります。予めご了承ください。

◎詳細については右記二次元コードを読み取っていただくか
下記URLからHPをご確認ください。

<https://www3.jeed.go.jp/saga/poly/biz/keikakujisshi.html>



◎申請書は上記二次元コードからダウンロードが可能です。

即戦力につながる人材も育成しております!!

(是非、採用をご検討ください。)

ポリテクセンター佐賀では、以下の求職者向け職業訓練を通じ即戦力となる人材育成も行っておりますので、求人を希望される場合27ページの「人材情報の提供」をご参照ください。(※訓練期間は6ヶ月間です。)

CAD/NC オペレーション科

機械製図の基礎知識、2次元CADによる図面作成、3次元CADによるモデル作成、NC工作機械の操作やプログラム作成、安全衛生作業などに関する知識や技能を習得します。

溶接技術科

半自動アーク溶接、被覆アーク溶接やTIG薄板溶接などの溶接作業、金属材料の切断や曲げ加工、安全衛生作業などに関する知識や技能を習得します。

電気設備施工科

屋内配線の設計と施工、2次元CADによる図面作成、リレーを用いたシーケンス制御、空調機器及び消防設備の施工、安全衛生作業などに関する知識や技能を習得します。

電気保全サービス科 (デュアルシステム訓練)

電気の基礎知識、電気回路の考え方を理解し、回路の読図や配線作業のほか、シーケンス制御について、リレー回路やPLCプログラミング、安全衛生作業などに関する知識や技能を習得します。

住環境CAD科

建築の基礎知識を理解し、2次元CADによる住宅図面・設備図面の作成、3次元ソフト操作、模型製作、内装・設備施工、安全衛生作業に関する知識や技能を習得します。

CADものづくり サポート科

パソコン基本操作及び事務処理に必要な基礎知識、機械製図や、2次元CADによる図面作成、3次元CADによるモデル作成に関する知識や技能を習得します。

人材情報の提供

ポリテクセンター佐賀では、職業訓練受講生が取得している免許・資格や主な経験職種、就職を希望する職種、希望地、自己PRなどを記載した「人材ニュース」を定期的に発行し、人材情報の提供を行っています。

人材情報誌「人材ニュース」をご希望の事業所等には、当センターよりお送りしますので、お気軽にご連絡ください。(ポリテクセンター佐賀のホームページにも掲載しています。)

この機会に、即戦力として訓練受講生の採用をご検討いただきますようお願いいたします。

1. 2024年度定期発行計画

- 第1回： 6月下旬(8・9月修了予定者)
- 第2回： 9月中旬(11・12月修了予定者)
- 第3回： 12月下旬(2・3月修了予定者)
- 第4回： 3月中旬(5・6月修了予定者)



(人材ニュースはこちらから)

2. 訓練科別修了月一覧

訓練科名	1回の定員数	訓練修了月							
		2024年						2025年	
		5月	6月	8月	9月	11月	12月	2月	3月
CAD/NCオペレーション科	15	●		●		●		●	
CADものづくりサポート科	15				●				●
溶接技術科	12	●		●		●		●	
電気設備施工科	15		●		●		●		●
電気保全サービス科(デュアルシステム訓練)	12	●				●			
住環境CAD科	15	●		●		●		●	

※1回あたりの定員数は2024年度における定員数です。

訓練受講生の企業実習先受け入れ企業募集のご案内

ポリテクセンター佐賀では、施設内での訓練と企業での実習を組み合わせたデュアルシステムによる職業訓練(対象コース:電気保全サービス科)を実施しています。

この制度は、概ね55歳未満の方の職業的自立を推進するために、**企業実習**において現場体験を行い、円滑な再就職の促進を図るものです。

当センターでは、上記デュアルシステムの現場体験を行う**実習先の受け入れ企業**を募集しています。職場体験等による自立支援へのご協力をお願いいたします。

■実習期間 1か月程度です。(土、日、祝日を除く。)

■その他 ・実習の受け入れ企業に対し委託経費をお支払いいたします。

・実習期間中の訓練受講生に対して給与等を支給する必要はありません。

また、万が一災害が発生した場合は、当センターの災害規程等により対応します。

令和6年度生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」は、企業や事業主団体の生産性を向上させるための職業訓練です。訓練は、ポリテクセンター佐賀に設置した生産性向上人材育成支援センター（生産性センター）が、専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等に委託し、企業・団体の課題やニーズに合わせて実施します。

さまざまな内容・分野の幅広い職務階層の方を対象としたカリキュラムで、従業員の生産性向上をお手伝いします。

ご希望に応じて、1日（6時間）からのオーダー訓練の設定が可能です。また、受講料は（設定条件によって）3,000円から設定可能です。

能力開発セミナーと併せて、生産性向上支援訓練の活用をご検討ください。

令和6年度ご利用を検討されていまして、当センターから担当者がお伺いいたしますので、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

▶ 生産性向上支援訓練を利用して従業員の生産性アップしませんか!!

<p>生産・業務プロセスの改善 に関するお悩み・ニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい コストの削減に取り組みたい 	<p>(分野) 生産管理 品質管理 新技術活用 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりの仕事のしくみと生産性向上 生産現場の問題解決 品質管理基本/実践 クラウド活用入門 <p>など</p>
<p>組織的な課題 に関するお悩み・ニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> 従業員の仕事の効率化を促進したい 業務改善の考え方を理解したい リスクを低減させる方法を学びたい 	<p>(分野) 経営戦略 リスクマネジメント 組織力強化 生涯キャリア形成 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 業務効率向上のための時間管理成果を上げる業務改善 災害時のリスク管理と事業継続計画 チーム力強化と中堅・ベテラン従業員の役割 <p>など</p>
<p>売上げの向上 に関するお悩み・ニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> 顧客満足度の向上を図りたい 消費者の動向を営業に活用したい 	<p>(分野) 営業・販売 マーケティング など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 提案型営業手法 実務に基づくマーケティング入門 マーケティング戦略概論 <p>など</p>
<p>ITスキル・活用、IT理論 に関するお悩み・ニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトを使いこなし業務効率を高めたい 大量のデータを処理したい (データベース処理) 	<p>(分野) 表計算 ワープロソフト プレゼンテーション ネットワーク活用 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトを活用した業務改善 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用 業務効率を向上させるワープロソフト活用 相手に伝わるプレゼン資料作成 <p>など</p>

○ 人材開発支援助成金が利用できます

生産性向上支援訓練を従業員に受講させた事業主は、人材開発支援助成金を利用して経費及び賃金の助成を受けることができます。

※助成金を受給するためには、一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められることや所定の時間数以上受講すること等）を満たす必要があります。

お問合せ **ポリテクセンター佐賀 生産性向上人材育成支援センター**
TEL:0952-26-9496 FAX:0952-26-9494 mail:saga-seisan@jeed.go.jp

さらなるスキルアップ

を目指すなら

高度 ポリテク センター



実習例



さらなるスキルをアップを目指すなら

- ◆年間約700コースの豊富なカリキュラム
- ◆経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

社員教育の一環として
ご利用ください！

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 実習でわかる省エネ診断と工場における省エネルギー技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>

お問合せ先

043-296-2582 (事業課)

〒261-0014

所在地

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

E-mail

kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト



X (旧Twitter)



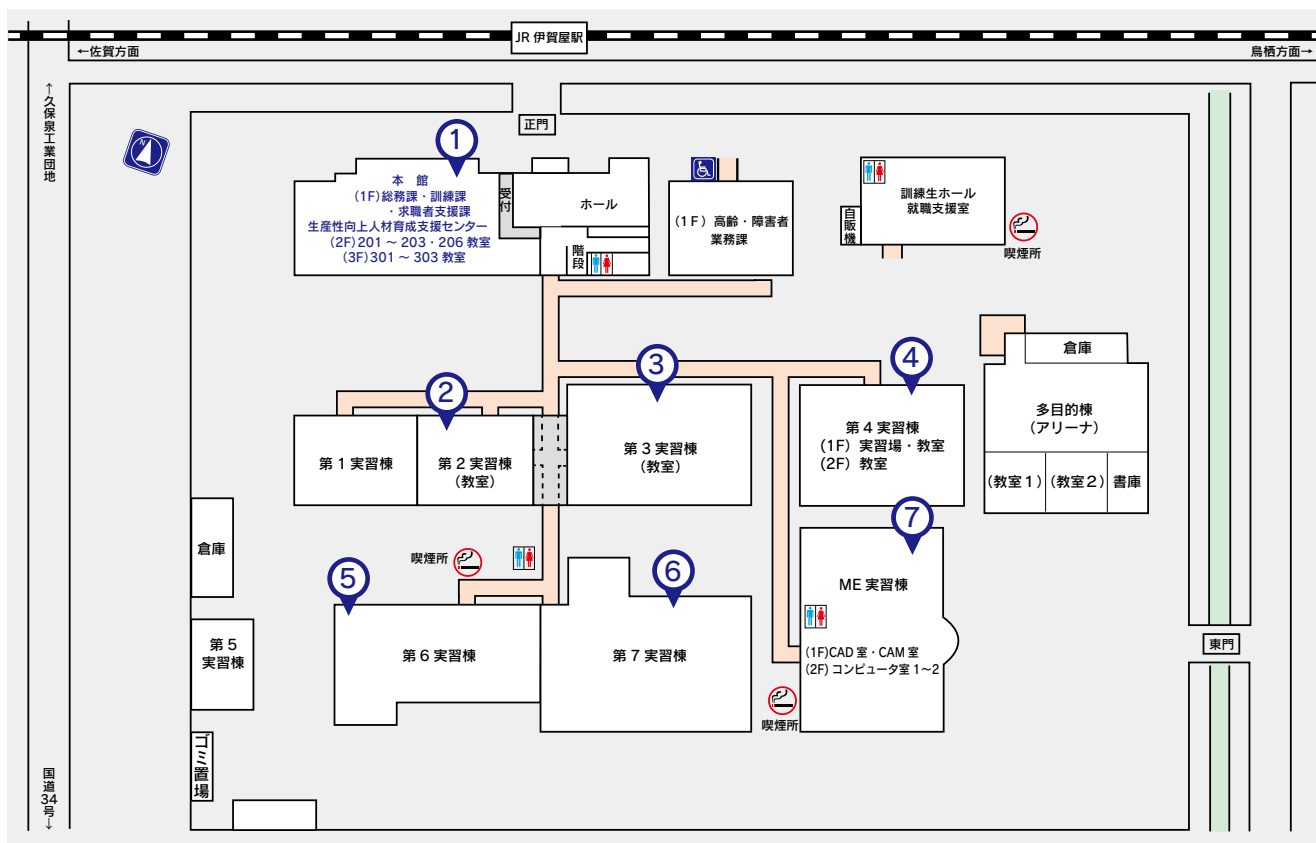
YouTube



Instagram



ポリテクセンター佐賀 施設MAP



ポリテクセンター佐賀施設MAP



本館

受付



301教室



汎用工作機械実習棟①



汎用工作機械実習棟②



第4実習棟

2階教室(電気)



電気設備施工実習棟



第6実習棟

模擬家屋実習棟(建築)



第7実習棟

溶接加工実習棟



ME実習棟

NC旋盤・マシニングセンタ用実習棟



コンピュータ室2 (建築CAD室)

最寄りの伊賀屋駅から
徒歩1分で便利です!
公共交通機関の利用を
おすすめしています!!

能力開発セミナー受講申込書

<コピーしてお使いください。>

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
佐賀支部 佐賀職業能力開発促進センター所長 殿

(FAX: 0952-26-9494) ※FAX送信後、下記TEL先に着信確認のお電話をお忘れなくお願いします。

下記のコースについて、訓練内容等を確認の上、申し込みます。

年 月 日

受講区分 (該当する区分に○印)	1. 会社からの指示による受講 (※1)	2. 個人での受講 (※2)
※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)に アンケート調査へのご協力をお願いしています。 ※2 個人でお申し込みの場合 *印のある欄のみご記入ください。TEL欄には平日昼間に連絡のつく携帯番号等をご記入ください。		
所属事業主団体名		
会社名		
ご住所* 請求書等送付先 (e-mailは任意です。)	〒 - 住所 TEL () - () FAX () - () e-mail :	
担当者・連絡先*	氏名: () (職名: ())	
企業規模 (該当する区分に○印)	A:1~29人 B:30~99人 C:100~299人 D:300~499人 E:500~999人 F:1,000人以上	
業種 (該当する区分に○印)	A: 製造業 B: 建設業 C: サービス業 D: 卸売・小売業 E: その他 ()	

【受講申込コース・受講者の氏名等】

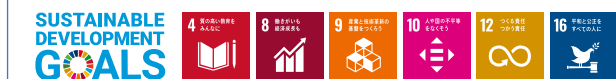
コースNo.	開講日	コース名	フリガナ	性別	生年月日 (西暦で記入)	就職状況 該当する区分に○印 (※3)	訓練に関する経験・技能等 (※4)
			氏名 (必ずフリガナを記入)				
4D001	4/1	(記入例) PLC制御の回路技術	伊賀屋 太郎	男 女	1972. 11.13	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業)	(記入例) 電気保全の経験約1年間
				男 女	. .	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業)	
				男 女	. .	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業)	
				男 女	. .	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業)	
				男 女	. .	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業)	
				男 女	. .	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業)	

※3 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差支えありません。

※4 訓練を進める上での参考にさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は差し支えない範囲でご記入下さい。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)

(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談下さい。

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものでありそれ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。
- 申込みの締切は、原則として、各コース開講日の2週間前ですが、定員に達していない場合は、申し込みを受け付けられる場合もありますので、お問合せください。
- 開講日の3週間前までに「請求書」を郵送いたしますので、振込指定日(各コース開講日の2週間前)までにご入金願います。
- 開講日2週間前以降の取り消し(キャンセル)については、受講料が返金できませんのでお気をつけください。
※当方の都合で中止した場合のみ受講料は返金いたします。



ポリテクセンター佐賀
佐賀市兵庫町若宮1042-2 (JR伊賀屋駅前)

会社コード () ※当センターで実施するセミナーコースはすべて「人材開発支援助成金」の特別訓練コースとして認められています。